

AIで変わる 研究と社会

人工知能(AI)は、私たちの暮らしの身近な場面だけでなく、大学の研究やモノづくりの現場でも活用されています。AIによって研究の進め方が変わり、そこから生まれる技術や情報は将来の産業や地域社会、私たちの生活にも影響を与えていきます。本講座では、静岡大学で進められているAIに関する研究や取り組みを紹介し、AIが研究と社会をどのように変えていくのかを考えます。

- 時間：18:00～19:30 ■定員：各回100名(先着順)
■会場：静岡大学浜松キャンパス S-Port 3階大会議室
JR東海浜松駅前北口バスターミナル15・16番のりばから全路線
「静岡大学」下車 [住所：浜松市中央区城北3-5-1]

第1回 10/20 (火)

進化するAI技術のいま：画像分析からセキュリティまで

永田 正樹 (静岡大学情報基盤センター /
グリーン科学技術研究所 准教授)

AIは研究や社会を大きく変革しています。本講演では、「画像分析」や「情報セキュリティ」におけるAIを用いた研究事例を分かりやすく解説し、技術の進化と安心な未来の姿を探ります。

第2回 11/17 (火)

AI時代の「人間らしさ」を、行動情報学と地域で探究する

森田 純哉 (静岡大学情報学部 教授)

行動情報学は、人間に関する学術と行動データを融合する実践的領域です。行動データの源は衣食住の基盤となる地域です。本講演では、地域を起点に人とAIの未来社会を共創する可能性を探ります。

第3回 12/8 (火)

生成AI・AIエージェント・フィジカルAI ～社会実装と法的・倫理的課題～

原田 伸一朗 (静岡大学情報学部 教授)

現実空間やデジタル空間で、AIが人間の代わりにタスクをこなし、人間と協働する相手となりつつあります。法学者の視点から、AIの影響・リスクも踏まえ、AIの社会実装に伴う法的・倫理的課題について考えます。

第4回 1/19 (火)

AIで『見て』『学んで』『制御する』 結晶成長の科学

光野 徹也 (静岡大学工学部 准教授)

AIが結晶を見て、結晶を学び、そして結晶の成長を制御する。そんな技術の実現に向けて、私たちが進めている画像生成や強化学習といったAI技術を活用した研究について、わかりやすく紹介します。

第5回 2/2 (火)

自律型ロボットに求められる汎用性と機械学習・生成AI

小林 祐一 (静岡大学工学部 教授)

現在はフィジカルAIの競争の時代と言われています。ロボットの性能が上がる中で、ロボット技術が実用への壁を乗り越えるための鍵がどこにあるか、機械学習を軸に大規模モデル(生成AI)との関係と展望を解説・議論します。

申込方法

いずれかの方法でお申込みください(先着順)

(WEB) <https://forms.cloud.microsoft/r/qbfvUZUrT7>
※右記QRコードから申込フォームにつながります

(ハガキ) 〒422-8529 静岡市駿河区大谷836
静岡大学地域創造教育センター 中日新聞連携講座担当

- ※参加希望日、氏名(フリガナ)、メールアドレス、郵便番号、住所、電話番号
ご希望の来学手段を明記してください。
※定員・駐車場等の都合により、ご希望に添えない場合のみご連絡します。
※ご提供いただいた個人情報は本講座の運営および公開講座に関する情報の送付のみに使用します。



お問合せ

静岡大学 地域創造教育センター
地域人材育成・プロジェクト部門
TEL 054-238-4817 [平日9:30～16:00]
メール:kaiho@suml.cii.shizuoka.ac.jp

静大 生涯学習

検索